

江別市高齢者総合計画の策定に関する実態調査 【居宅サービス利用者】

■記入方法

- ・既に介護保険施設に入所されている場合は、次ページの「はじめに」に入所年月を記入し、そのまま返信用封筒に入れて、切手を貼らず返送してください。（回答はしなくてかまいません）。
- ・この調査は、令和2年1月1日現在の状況についてお答えください。
- ・なるべく、宛名のご本人またはご家族が記入してください。
- ・回答は、原則として「いくつでも」や「3つまで」といった指定がない限りは、あてはまる数字1つに○をつけてください。

設問によっては、数字を直接記入する場合があります。

「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。

■調査票提出期限

ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、

令和2年1月27日（月）までにご返送ください（切手不要）。

※設問の中で、文の後ろに「★」が付いているものは国が実施を義務付けている「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」における設問であるため、設問内容の変更はできません。

【例】 問1. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。★

<調査実施主体>

江別市健康福祉部介護保険課

TEL 381-1067

はじめに 居宅サービスの利用について

介護保険施設に入所された方は、入所年月をご記入ください。

平成 () 年 () 月に介護保険施設に入所
令和

※既に介護保険施設に入所している場合は、これでこの調査は終了です。同封した返信用封筒にこの調査票を入れ、返送してください。

<居宅サービスを利用している方は、以下の設問にお答えください>

第1 あなたのご家族や生活状況について

問1. このアンケートに答えていただくのはどなたですか。

1. あて名のご本人
2. あて名のご本人が回答してご家族の方などが代筆
3. ご家族の方などが本人にかわって回答 ⇒ 問1-1へ

問1-1. (問1で「3」と回答した方のみ) ご本人とのご関係をお聞きします。

1. 配偶者
2. 子ども
3. 子ども以外の親族
4. その他 ()

※代理で回答される方へのお願い

設問中の「あなた」とは、介護認定を受けられた方ご本人を指します。

ご本人が、質問の内容がわからなかったり、答えることができない場合には、ご本人の立場に立ってお答えください。

問2. あなたの性別についてお答えください。

1. 男性
2. 女性

問3. 令和2年1月1日現在のあなたの年齢をお答えください。

1. 40～49歳
2. 50～59歳
3. 60～64歳
4. 65～69歳
5. 70～74歳
6. 75～79歳
7. 80～84歳
8. 85歳以上

問4. 現在のあなたの要介護度は、次のどれですか。

1. 要支援1
2. 要支援2
3. 要介護1
4. 要介護2
5. 要介護3
6. 要介護4
7. 要介護5

問5. 現在、どちらにお住まいですか。町名等を○印で記入してください。

1. 江別地区	1条、2条、3条、4条、5条、6条、7条、8条、緑町西、緑町東 萩ヶ岡、王子、大川通、東光町、一番町、弥生町、高砂町、向ヶ丘 上江別、上江別西町、上江別東町、上江別南町、ゆめみ野東町 ゆめみ野南町、若草町、元町、牧場町、元江別、見晴台、元江別本町 いずみ野、朝日町、あけぼの町、江別太、萌えぎ野中央、萌えぎ野西 萌えぎ野東、美原、篠津、中島、八幡、工栄町、対雁、角山、豊幌 豊幌花園町、豊幌はみんぐ町、豊幌美咲町
2. 野幌地区	錦町、幸町、野幌町、東野幌本町、野幌若葉町、元野幌、新栄台 野幌寿町、野幌屯田町、野幌美幸町、中央町、野幌松並町、野幌末広町 野幌住吉町、野幌代々木町、東野幌、東野幌町、野幌東町、西野幌 緑ヶ丘、あさひが丘
3. 大麻地区	文京台、文京台東町、文京台緑町、文京台南町、大麻、大麻桜木町 大麻ひかり町、大麻南樹町、大麻晴美町、大麻園町、大麻東町 大麻高町、大麻中町、大麻宮町、大麻沢町、大麻扇町、大麻西町 大麻泉町、大麻栄町、大麻新町、大麻北町、大麻元町

問6. 家族構成をお教えてください。★

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） |
| 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） | 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他（ ） | |

問7. 現在のあなたのお住まいは、次のどれですか。★

- | | |
|------------------|---------------------------|
| 1. 持家（一戸建て） | 2. 持家（集合住宅） |
| 3. 公営の賃貸住宅 | 4. 民間の賃貸住宅（一戸建て） |
| 5. 民間の賃貸住宅（集合住宅） | 6. 民間の賃貸住宅（サービス付き高齢者向け住宅） |
| 7. 社宅・間借り | 8. その他（ ） |

問8. あなたは、どこで生活を続けたいですか。

- | |
|--|
| 1. 可能な限り、在宅で生活をしたい |
| 2. 介護保険施設へ入所したい |
| 3. ケア付きの高齢者専用の住居（有料老人ホーム、ケア付き住宅など）に入居したい |
| 4. その他（ ） |

問9. もしあなたご自身の介護が必要となった場合、どこで生活をしたいですか。

1. 可能な限り、在宅で生活をしたい
2. 介護保険施設へ入所したい
3. ケア付きの高齢者専用の住居（有料老人ホーム、ケア付き住宅など）に入居したい
4. その他（)
5. わからない

第2 食べることについて

問1. 身長・体重（記入例 身長 cm 体重 kg) ★

身長 cm 体重 kg

問2. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。★

1. はい
2. いいえ

問3. 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。★
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

問4. どなたかと食事をとにもする機会がありますか。★

1. 毎日ある
2. 週に何度かある
3. 月に何度かある
4. 年に何度かある
5. ほとんどない

第3 毎日の生活について

問1. 物忘れが多いと感じますか。★

1. はい
2. いいえ

問2. バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。★

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

第4

たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

問1. あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）★

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

問2. 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）★

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

問3. 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（いくつでも）★

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 自治会 | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 地域包括支援センター・市役所 | 6. その他（ ） |
| 7. そのような人はいない | |

第5

健康について

問1. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。★

- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. とてもよい | 2. まあよい | 3. あまりよくない | 4. よくない |
|----------|---------|------------|---------|

問2. あなたは、現在どの程度幸せですか。★

（「とても不幸」0点、「とても幸せ」を10点として、○印をご記入ください）

とても不幸 とても幸せ

1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点

問3. あなたは健診を受けていますか。	
1. 定期的に受けている	2. ときどき受けている
3. 受けてない	
問3-1. (問3で「3」と回答した方のみ) 検診を受けていない方はその理由を教えてください	
1. 忙しくて行けなかった	2. 健診の内容や受診の方法等がわからない
3. 健診費用がかかる	4. 健康なので必要性を感じない
5. 既に医療機関で治療中である	6. 面倒だから
7. 結果を知るのがこわい	8. 検査に伴う苦痛などに不安がある
9. 特に理由はない	10. その他 ()
問4. あなたは、通院によって、医師にどのくらいの頻度でみてもらっていますか。	
1. 週に4回以上 ⇒ 問4-1へ	2. 週に2・3回 ⇒ 問4-1へ
3. 週に1回 ⇒ 問4-1へ	4. 月に2回 ⇒ 問4-1へ
5. 月に1回 ⇒ 問4-1へ	6. 通院していない
問4-1. (問4で「1」～「5」のいずれかに回答した方のみ) 通院している主な原因はなんですか。(いくつでも)	
1. 高血圧	2. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
3. 心臓病	4. 糖尿病
5. 高脂血症(脂質異常)	6. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)
7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	8. 腎臓・前立腺の病気
9. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	10. 外傷(転倒・骨折等)
11. がん(悪性新生物)	12. 血液・免疫の病気
13. うつ病	14. 認知症(アルツハイマー病等)
15. パーキンソン病	16. 目の病気
17. 耳の病気	18. その他 ()
問5. 自力で通院出来なくなった場合、どのような方法で医師にみてもらいたいですか。(いくつでも)	
1. 訪問診療(往診)	2. 介護タクシーで通院
3. 家族の付き添いで通院	4. ヘルパーの付き添いで通院
5. ボランティアの付き添いで通院	6. その他 ()
問6. あなたには、継続的に診療を受けていたり、体調が悪いときなどに気楽に相談できる「かかりつけ医(主治医)」がいますか。	
1. いる	2. いない

問4. 認知症に対して不安に思いますか。		
1. 不安に思う	2. 今は大丈夫だが将来不安	3. 心配ない
問5. 認知症について相談できる場所はありますか。(いくつでも)		
1. 家族	2. 地域包括支援センター	3. 市役所
4. かかりつけ医(主治医)	5. 病院	6. 介護サービス事業所
7. ケアマネジャー	8. 社会福祉協議会・民生委員	9. その他()
10. 特になし		
問6. 市では、地域の皆さんを対象として「認知症サポーター」(認知症について正しい理解を持ち、認知症の人の応援者としてご本人や家族を暖かく見守る人)になるための講座を開催しています。 あなたは「認知症サポーター」をご存知ですか。		
1. 知っている	2. 聞いたことはある	3. 知らない
問7. あなたは「認知症サポーター養成講座」を受講したいと思いますか。		
1. 受講したい	2. 受講したくない	3. すでに受講した
問7-1. (問7で「2」と回答した方のみ) 受講したくない理由を教えてください。		
1. 仕事などが忙しく、まったく時間がとれないから		
2. 時間をとれないことはないが、時間があれば休養などにあてたいから		
3. 興味がないから		
4. その他()		

第7 主に介護している方について
問1. 家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)
1. ない ⇒ 8ページ第8の問1へ
2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない ⇒ 問2へ
3. 週に1～2日ある ⇒ 問2へ
4. 週に3～4日ある ⇒ 問2へ
5. ほぼ毎日ある ⇒ 問2へ
問2. あなたの介護は、介護サービス事業所以外では、主にどなたが行っていますか。
1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者
5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. その他()

問3. その方の性別をお答えください。			
1. 男性	2. 女性		
問4. その方とは同居していますか、別居していますか。			
1. 同居	2. 別居		
問5. その方の年齢をお答えください。			
1. 40歳未満	2. 40歳代	3. 50歳代	4. 60歳代
5. 70歳代	6. 80歳以上		
問6. その方は、働いていますか。			
1. フルタイムで働いている ⇒ 問6-1へ			
2. パートタイムで働いている ⇒ 問6-1へ			
3. 働いていない			
問6-1. (問6で「1」または「2」と回答した方のみ)			
その方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。			
1. 問題なく、続けていける		2. 問題はあるが、何とか続けていける	
3. 続けていくのはやや難しい		4. 続けていくのは、かなり難しい	

第8	介護保険サービス等の利用について
問1. サービス提供事業者を選ぶときに、何を参考にしましたか。(いくつでも)	
1. 市から提供された情報(広報やパンフレットなど)	
2. 今までに利用したことのある事業者から選んだ	
3. ケアマネジャーの意見	
4. 地域包括支援センターの意見	
5. かかりつけ医(主治医)の意見	
6. 知人などからの紹介や勧め	
7. いくつかの事業者から話を聞いたり、見たりして選んだ	
8. 新聞広告やパンフレットなど施設の案内	
9. その他()	

問2. 制度上の利用できる上限（区分支給限度額）まで利用していますか。

1. 上限を超えて利用している
2. 上限まで利用している
3. 上限まで利用していない ⇒ 問2-1へ
4. わからない

問2-1. (問2で「3」と回答した方のみ) 上限まで利用していない理由はなんですか。

1. 現在のサービスメニューで十分だから
2. 家族等が介護してくれるから
3. 利用に要する費用が高いから
4. 他にどのようなサービスを利用すればいいかわからないから
5. 提供事業者がないから
6. 訪問で、家族以外の方が家に入るのがわずらわしいから
7. 通所で、施設に通うのに抵抗があるから
8. その他 ()

問3. 現在利用している居宅サービスに満足していますか。

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. どちらともいえない
4. やや不満である ⇒ 問3-1へ
5. 不満である ⇒ 問3-1へ

**問3-1. (問3で「4」または「5」と回答した方のみ)
居宅サービスに不満な理由は何ですか。(いくつでも)**

1. 希望する回数が利用できない
2. 希望する曜日や時間帯に利用できない
3. 事業者や担当者の対応が悪い
4. サービスの内容が契約と違う
5. 利用料金が思っていたより高い
6. その他 ()

問4. あなたが現在利用しているサービスで満足なところ、不満足なところを具体的にお知らせください。

【満足なところ】

【不満足なところ】

問5. 今後のサービスの利用意向についてお伺いします。

1. これまでと同様に、居宅サービスを利用する
2. 利用を減らしたり、止めたい ⇒ 問5-1へ
3. 老人ホームや病院などの施設にすぐにでも入所したい ⇒ 問5-2へ
4. その他（具体的に： _____）
5. わからない

問5-1. （問5で「2」と回答した方のみ）

利用を減らしたり、止めたい理由は何ですか。（2つまで）

1. 状態が良くなり、家族だけで対応できるようになった
2. 利用料の負担が経済的に重く、家計を圧迫するようになった
3. 家族が退職したりして、家族だけで介護できるようになった
4. 思ったほど家族の介護が軽減されなかった
5. サービスの内容や質が当初の契約と異なり、利用料が割高になった
6. 希望する回数や時間帯などにサービス業者が対応できない
7. その他（ _____）

問5-2. (問5で「3」と回答した方のみ) 在宅での支援や介護から施設への入所(病院への入院)に変更される理由は何ですか。(2つまで)

1. 状態が悪くなり、在宅での介護が困難となったから
2. 介護を担っていた家族の人数が減ったり、勤めるようになったから
3. 入所(入院)したほうが家族の負担が軽減されるから
4. 在宅で十分なサービスを受けるとお金がかかるから
5. その他()

問6. あなたは現在、特別養護老人ホームの入所を検討していますか。

1. 検討していない
2. 検討している
3. 既に入所申込をしている ⇒ 問6-1、問6-2へ

問6-1. (問6で「3」と回答した方のみ)
それは市内・市外のどちらにありますか。(いくつでも)

1. 市内
2. 市外(道内)
3. 道外

問6-2. (問6で「3」と回答した方のみ)
もし申込先の施設から入所の連絡がきた場合、どうしますか。

1. すぐに入所したい
2. 複数の施設に申し込んでおり、第1希望の施設であれば入所したい
3. その他()
4. まだ在宅で暮らせるため、お断りしたい

問7. あなたが、在宅で生活を続けていく上で、受けたい支援内容がありますか。(いくつでも)

1. 安否確認の声かけ
2. ちょっとした買い物やゴミ出し
3. 食事づくりや掃除・洗濯の手伝い
4. 食事の提供(会食・配食など)
5. 通院や外出の手助け
6. 電球交換や簡単な大工仕事
7. 話し相手や相談相手
8. 冬期間の除雪
9. 災害時の手助け
10. その他()
11. 特にない

第9 介護保険制度について

介護保険料は介護サービスの総費用に対し計算される仕組みであり、サービス利用量が多くなると保険料もそれに応じて上昇することになります。

問1. 介護サービスと保険料の在り方について、あなたのお考えに一番近いのはどれですか。

1. 保険料の負担が増えても、介護保険サービスを更に充実させた方がよい
2. 介護保険サービスを現状程度とするには、保険料の負担が多少増えるのは仕方ない
3. 介護保険サービスの質や量は問わず、保険料の負担を下げた方がよい
4. 介護保険サービスを充実させるために必要な費用は、保険料の負担を増やすのではなく、利用者の自己負担を増やした方がよい
5. その他 ()
6. わからない

問2. 地域で尊厳ある自立した日常生活を送ることができるよう、介護保険や高齢者保健福祉分野で、今後特に高齢者施策として力を入れてほしいものはどれですか。
(3つまで)

1. 生きがい・社会参加への支援
2. 働く機会への支援
3. ボランティアや地域活動の充実
4. 介護予防・健康づくりの推進
5. 1人暮らしなどの高齢者の見守り・助け合い活動
6. 多様な生活支援サービスの充実
7. 介護保険サービスの充実
8. 入所施設の整備
9. 認知症高齢者とその家族への支援
10. 地域包括支援センターの充実
11. 住まいに関する情報提供の充実
12. その他 ()
13. わからない

意見 さいごに（自由意見）

介護保険や高齢者保健福祉について、新たなサービスの提案等ご自由にご意見・ご要望などをお書きください。

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票は3つ折りにして、同封した返信用封筒にて

令和2年1月27日（月）まで に返送してください。